

軽量モルタルの製造方法

技術
情報

特許第4355808号
権利者:国立大学法人佐賀大学

ココがすごい!



技術
概要

水に浮くほど軽量で高強度な
コンクリート!!

近年、強度の大きい人工軽量骨材の開発が盛んに行われていますが、人工軽量骨材においても軽量と高強度は相反する性質です。従来の高強度人工軽量骨材を用いたコンクリートと比較しても、軽量・高強度を同時に実現した事例は見られませんが、本発明において、これを初めて実現しました。

【POINT】

・本発明ではシリカフュームや高性能AE減水剤との併用により、密度0.9g/cm³で、圧縮強度約20MPaという実構造物と同等の強度の超軽量モルタルが得られます。

超軽量モルタルの浮力体



【応用例・活用分野 等】

- ・浮き桟橋の材料としての利用。
- ・軽量高強度コンクリートというこれまでに無い新しい分類を確立するものであり、建設材料以外の利用用途も開拓可能です。

【企業へのメッセージ】

近年の建築物の超高層化、高層住宅の増加等に伴い、軽量かつ強度の高い原料が求められています。この技術は、これらのニーズに対応できる画期的なものです。どうぞお気軽にご相談下さい。

連絡先

機関名:国立大学法人 佐賀大学

所在地:840-8502 佐賀市本庄町1番地

担当部署:産学官連携推進機構 技術移転部門(佐賀大学TLO)

電話番号:0952-28-8151 FAX:09952-28-8186

E-mail:e7243@cc.saga-u.ac.jp

HP: <http://www.alis.saga-u.ac.jp/saga-tlo02/index.html>